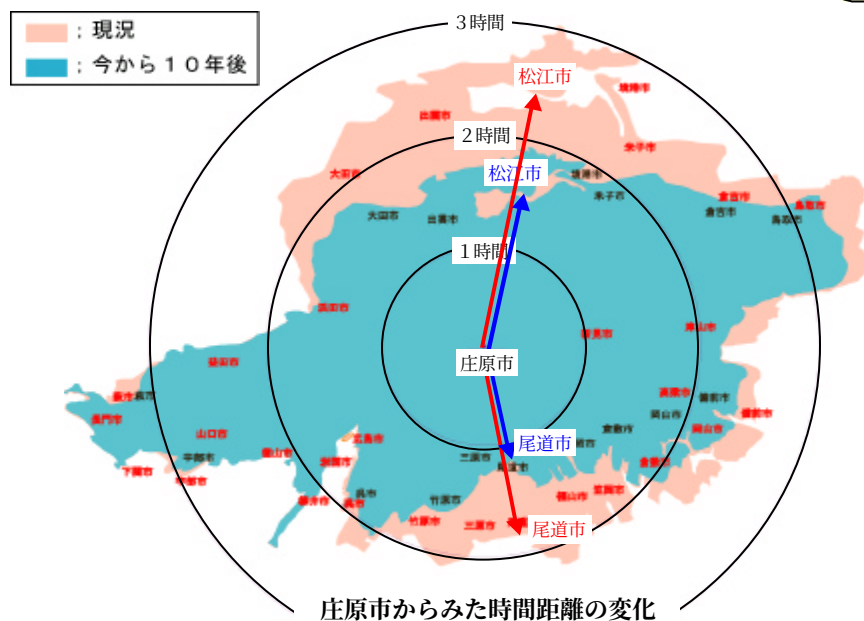


◆事業効果に関する資料

周辺地域との交流・連携と、国際交流拠点の機能強化

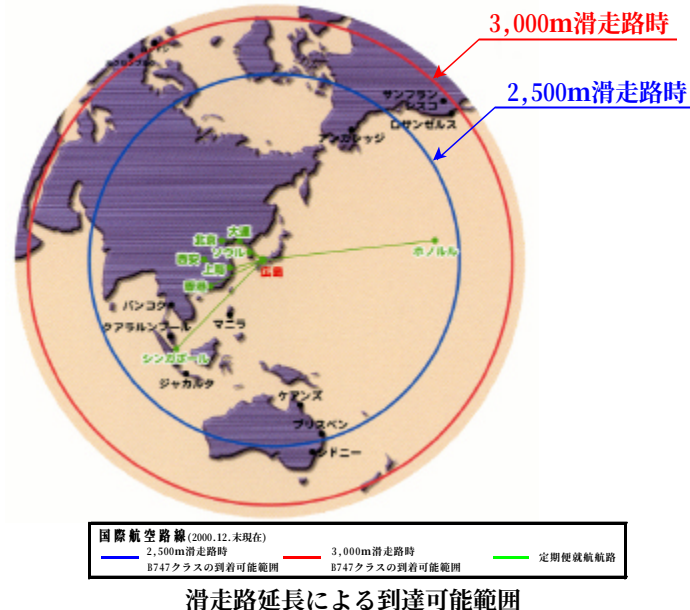
近くなる中国地方

中国横断自動車道（尾道松江線）や山陰自動車道等の高規格幹線道路等の整備により、移動時間が大幅に短縮し、中国地方はもとより四国、近畿との交流・連携が強化されます。



近くなる世界

広島空港等の滑走路延長により、中国地方から北米西岸や欧州への直行便の就航が可能になります。これにより、世界の主要都市が、より身近になり、人、もの、情報の交流が活発になります。

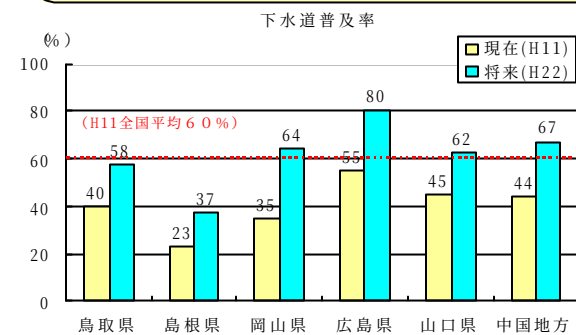


個性豊かに暮らせる地域の創造

- 快適で安心して暮らせる生活環境の形成
- 交流の場の創出

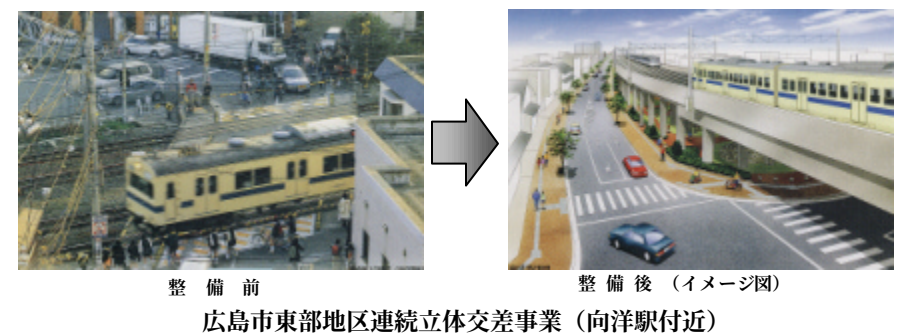
生活排水等の適正な処理による生活環境の向上

下水道の整備を進めることにより、汚水の排除や河川・海域の水質が保全され、快適な生活が出来るようになります。



踏切解消による渋滞緩和

連続立体交差事業3事業が概成することにより、34箇所の踏切が除去され、踏切渋滞や踏切事故が解消されるとともに、市街地の一体化により、発展を促進します。



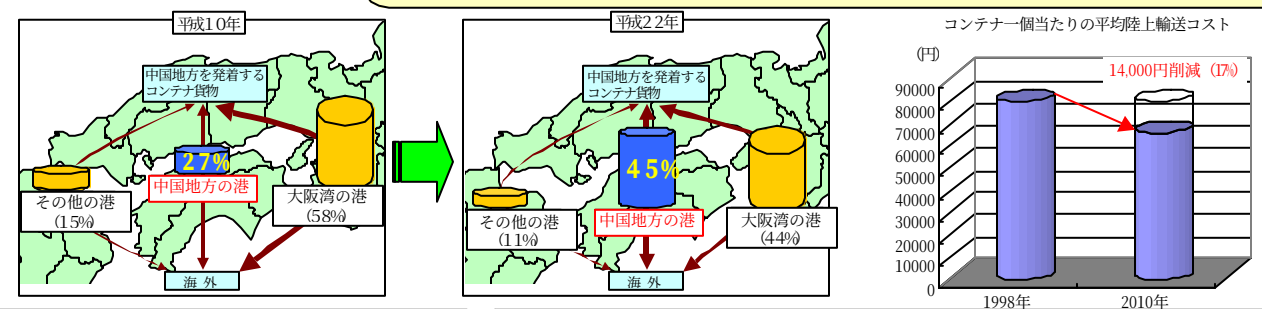
広島市東部地区連続立体交差事業(向洋駅付近)

競争力のある地域経済社会の再構築

- 産業競争力を強化する基盤の整備

物流コストの削減効果

中国地方の国際コンテナ貨物の70%以上は近畿方面等まで陸送され、そこから海外に運ばれています。広島港出島コンテナターミナル等の整備により、中国地方のコンテナ貨物の取扱割合を27%(平成10年)から45%(平成22年)に向上させます。国内陸上輸送コストが約110億円/年(20ftコンテナ1個当たり平均14,000円)削減できます。



空港・港湾へのアクセス性の向上

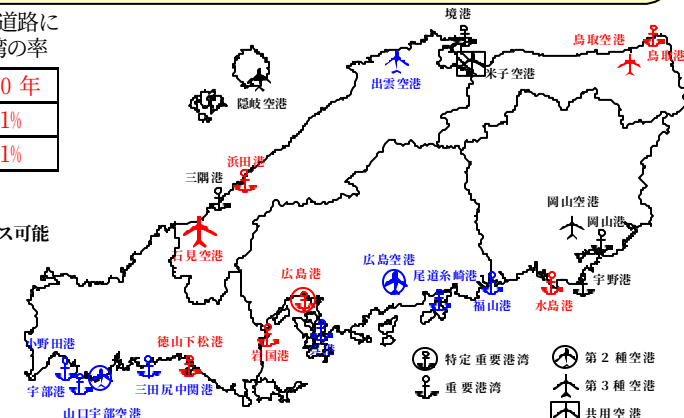


空港・港湾と高規格幹線道路等とのアクセス強化を図ることにより、スピードアップ・乗り継ぎ・積み替えなど人流・物流の円滑化が図られ、地域の競争力や利便性が向上します。

10分以内で高規格幹線道路にアクセスできる空港・港湾の率

	現在	2010年
空港	57%	71%
港湾	41%	71%

※青色は現在アクセス可能
赤色は2010年頃にアクセス可能

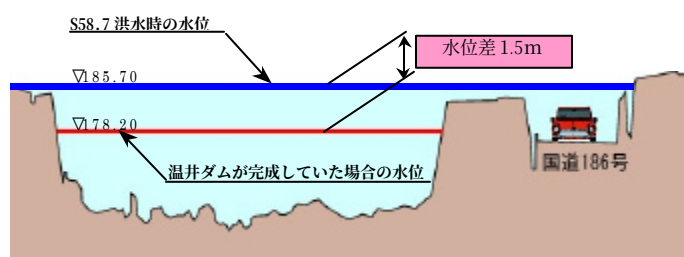


安全で安心して暮らせる地域づくり

- 災害に強い中国地方の実現
- 安全できれいな水の安定的な供給の実現

災害による被害の減少

ダム、放水路等の整備により、洪水時の浸水被害が減少し、安心して暮らせる地域が出来ます。



加計町川北橋付近断面図



昭和58年7月洪水時に温井ダムが完成していた場合、加計町川北橋付近では水位が1.5m低下し、被害は軽減できたと考えられます。

安定した水の供給

ダムの整備により、貯水量が増加し、異常気象による渇水時にも安定した生活用水や工業用水の提供が可能となります。



平成6年の渇水時に温井ダムが完成していた場合、給水区域内の約160万人は、取水制限が98日から46日間に大幅に短縮できたと考えられます。